

2025年度事業報告書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

公益財団法人大阪コミュニティ財団
2025年度（2025年4月1日～2026年3月31日）事業報告書
【概要】

基金寄付者や賛助会員など関係各位のご支援を得て、事業を実施した。

1. 寄付の受け入れと基金の設置

(1) 基金の新設、既設基金への追加寄付、遺贈の申込み

2025年度に受け入れた寄付は20基金、金額は157,692,820円。その内訳は、新設基金が10基金、145,000,000円、既存基金への追加寄付が10基金、12,692,820円であった。

それを基金の種類別にみると、以下の通り。

	助成基金	運営基金	計
永続基金	1,100,000円	0円	1,100,000円
期間基金	156,592,820円	0円	156,592,820円
計	157,692,820円	0円	157,692,820円

この結果、財団設立以来設置された基金数と寄付金額累計は、以下の通りとなった。

	基金数	(助成基金)	(運営基金)	寄付額累計
永続基金	121基金	106基金	15基金	2,389,965,805円
期間基金	174基金	166基金	8基金	2,468,249,708円
計	295基金	272基金	23基金	4,858,215,513円

上記、基金の新設や既設基金への追加寄付のほか、新たな遺贈の申込みが1件あった。遺贈の申込み残数は19件となっている。

(2) 助成原資の状況

財団からの助成金に充てる原資は、永続助成基金の運用収益積立資産、期間助成基金の元本（すでに使った元本除く）及び期間助成基金の運用収益積立資産である。2026年3月末の状況は以下の通りで、それぞれが2026年度以降の助成原資となる。

永続助成基金	期間助成基金	
運用収益積立資産	元本（支払済助成金を除く）	運用収益積立資産
30,343,578円	962,789,911円	6,319,204円

2. 助成事業

(1) 2025年度助成金の支給

前年度の理事会で承認された2025年度助成先は183件、助成金額は60,200,696円であり、理事会承認後に事業の中止や、助成辞退により、助成金全額返金があった8団体を除く175団体に総57,580,696円の助成をおこなった。

助成辞退、返金（一部返金も含む）を除いた助成分野ごとの助成件数、金額は次の通り。

助成分野	助成件数	助成金額
①医学医療の研究推進・患者支援	12件	7,270,000円
②芸術・文化の発展向上	11件	2,180,000円
③健康増進・スポーツの振興	2件	550,000円
④環境の保護・保全	10件	2,400,000円
⑤動物の保護・訓練の支援	4件	1,000,000円
⑥国際協力	6件	1,800,000円
⑦多文化共生	7件	1,300,000円
⑧青少年の健全育成	18件	3,500,000円
⑨社会教育・学校教育の充実	19件	3,897,230円
⑩地域社会の活性化	5件	1,000,000円
⑪社会福祉の増進	31件	6,761,897円
⑫災害復興支援	9件	7,721,569円
⑬奨学金の支給	41件	18,200,000円
計	175件	57,580,696円

※1 「万博を見据えた地域活性化」分野の助成団体のうち、「LFA 食物アレルギーと共に生きる会」に助成、制作された食物アレルギー対応飲食店マップ（日本語、英語対応）が、大阪・関西万博のインフォメーションセンターに設置された。

（2024年度・2025年度助成）

※2 上記分野の助成団体のうち「公益財団法人山本能楽堂」に助成した「Noh for SDGs 新作能「水の輪」が2025年6月18日に万博会場EXPOホールで上演された。

（2024年度・2025年度助成）

※3 「芸術・文化の発展向上」分野の助成団体のうち、「秋津島太鼓祭」が2025年7月3日に大阪・関西万博会場で公演された。（2024年度助成）

（2）2026年度助成の募集・選考

公募分については、基金の種類・分野・金額や申請に際しての留意事項等を説明した『2026年度助成申請者のためのガイド』を作成し、大阪府域のNPO等支援拠点や全国各地のNPOセンター等へ送付、広報依頼するとともに、同内容を本財団のホームページに掲載して、10月1日から11月25日まで申請を受け付けた。また、奨学金や医学・医療の研究分野等の非公募分については、各学校等に推薦の依頼を行った。

結果、申請件数は前年度より10件少ない280件であった。事務局で、応募資格要件に該当する事業・団体か、必要書類の不備がないか等をチェックした後、1月中旬から2月上旬にかけて、助成分野ごとの審査部会を開催し、事前選考を行った。その後、2月17日開催の第2回選考委員会ですべての申請書について審議し、その結果をもとに採否および助成額が3月12日開催の第4回通常理事会で決定した。

採択した事業は、前年度より6件少ない177件、助成金総額は58,788,203円であった。なお、今回は前年度の「大阪・関西万博開催を見据えた地域活性化」分野を設けなかったが、既存分野の事業として助成を行った。助成分野ごとの助成件数、金額は次の通り。

助成分野	助成件数	助成金額
①医学医療の研究推進・患者支援	13件	8,450,000
②芸術・文化の発展向上	11件	1,410,000
③健康増進・スポーツの振興	2件	350,000
④環境の保護・保全	7件	1,600,000
⑤動物の保護・訓練の支援	6件	1,550,000
⑥国際協力	5件	1,937,000
⑦多文化共生	7件	1,600,000
⑧青少年の健全育成	13件	2,200,000
⑨社会教育・学校教育の充実	22件	4,544,150
⑩地域社会の活性化	7件	1,550,000
⑪社会福祉の増進	22件	5,903,080
⑫災害復興支援	10件	4,753,973
⑬奨学金の支給	52件	22,940,000
計	177件	58,788,203

3. 普及啓発活動

- (1) 「震災または原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」を活用した助成事業の成果を振り返り、被災地域の再生や震災の記憶、伝承の観点から今後の災害の復旧・復興支援、助成のあり方について社会に発信するため、「調査・研究委員会」を設置し、今年度は3回開催した。
- (2) 「2025年度助成事業発表会&2026年度助成募集説明会 with NPO 団体評価制度紹介」を10月1日に大阪で、10月3日に東京で開催した。出席者計64人。
- (3) 「大阪コミュニティ財団の集い」を3月26日に開催した。出席者23人
講演 テーマ：「NPO25年の根本問題と今後の展望」
講師：特定非営利活動法人きょうとNPOセンター 常務理事 平尾 剛之 氏

4. 助成先への訪問調査

助成先団体の活動実態を把握し、今後の財団活動の参考とするため、下記5団体を訪問、ヒアリングを実施した。(訪問日時順)

- ①アジハラベース（大阪市天王寺区）
- ②西淀川インターナショナルコミュニティー（大阪市淀川区）
- ③大阪家庭少年友の会（大阪市中央区）
- ④てんのうじ観光ボランティアガイド協議会（大阪市天王寺区）
- ⑤あんじえぴーす（奈良県奈良市）
- ⑥公益財団法人山本能楽堂（大阪市中央区）※大阪関西万博で公演視察

5. 広報活動

- ・本財団の既設基金を種類別・分野別に掲載した『基金の現況』を4月に作成、基金設置者に送付するとともに、基金寄付に関する相談対応・問合せ等に利用した。
- ・「コミュニティ財団NEWS」を7月、12月、3月の計3回発行し、役員や基金設置者、賛助会員等関係者に送付した。

6. 賛助会員の状況について

本財団の活動趣旨に賛同、運営支援をいただく賛助会員について、2025年度中に個人1名が入会。その結果、2026年3月31日現在の賛助会員数は、法人会員47社・団体、個人会員10人となった。

【詳細報告】（附属明細書）

1. 基金の設置と寄付の受け入れ

（1）新設基金

2025年度に新設された基金は10基金、寄付金額は145,000,000円であった。基金名および寄付者、基金に託されたお志は以下の通り。

基金名	寄付者	寄付金額	お志
ニイタカ環境保護基金	株式会社ニイタカSC（大阪市）	5,000,000円	環境の保護保全に対する活動を支援
みやちゃん基金	西宮 曜子氏（大阪府）	10,000,000円	亡き夫が環境に関わる事業をしていたため地球環境の改善につながる事の役に立ちたい。
青木医療基金	匿名希望の個人4名（大阪府）	45,000,000円	現在の医療水準や医療制度では十分な医療・看護を受けることができず困っておられる方、またそれらの方を支援されているNPO法人その他の団体に対し、①傷病の名称・種類を問わず、②経済的あるいは心身の支えとなるような幅広い「患者支援」基金として活用いただきたい。
青木高齢者福祉基金	匿名希望の個人4名（大阪府）	45,000,000円	在宅介護サービス、施設入居者への理美容サービスの提供、「子ども食堂」、「地域カフェ」など高齢者と若い世代、又地域での交流促進など、高齢者の日々の生活の充実と福祉のための基金として幅広く活用いただきたい。
久枝慈愛基金1	山下 秀生氏（福井県）、山下 浩氏（茨城県）	3,500,000円	境遇の恵まれない方々に、心身の支えとなるあたたかい慈しみの気持ちで取り組まれる事業を支援したい。（福井県の団体を中心とする日本各地の団体）
久枝慈愛基金2	山下 秀生氏（福井県）、山下 浩氏（茨城県）	3,500,000円	日本の将来を担う若い人たちの健全な成長を支援する事業を支援したい。（福井県の団体を中心とする日本各地の団体）
久枝慈愛基金3	山下 秀生氏（福井県）、山下 浩氏（茨城県）	3,000,000円	日本の自然環境を守るための事業を支援したい。（福井県の団体を中心とする日本各地の団体）
今井伸和自然災害復興支援基金	今井 貢氏（滋賀県）	10,000,000円	能登半島地震のみならず今後発生する地震や風水害からの復興活動を支援したい。
今井伸和自然環境改善支援基金	今井 貢氏（滋賀県）	10,000,000円	森林保全や陸・海・空の浄化など自然環境の改善に資する活動を支援したい。
今井伸和先天性疾患助成基金	今井 貢氏（滋賀県）	10,000,000円	生まれながらに障害を持ち頑張って生きられている患者ご本人や悲しみを乗り越えられて明るく生きておられるそのご両親を支援したい。

(2) 既設基金への追加寄付

2025 年度に追加寄付のあった基金は 10 基金、寄付金額は 12,692,820 円であった。基金名および寄付者、寄付金額、寄付金累計額は以下の通り。

基金名	寄付者	寄付金額	寄付金累計額
井内摂男開かれた包摂社会作り基金	井内 摂男 氏 (兵庫県)	1,000,000 円	3,000,000 円
美也子&小梅動物基金	故 鈴木 美也子 氏 (大阪市)	1,000,000 円	14,000,000 円
だいしんビジネスふれあいスマイル基金	だいしんビジネスサービ ス株式会社 (大阪市)	165,400 円	3,010,916 円
にいがたふるさと基金	金井 辰郎 氏 (仙台市)	70,000 円	350,000 円
篠田重晃 障がい者大学 進学助成基金	匿名希望の個人 (福岡市)	5,000,000 円	160,000,000 円
大輪会ふれあい基金	大輪会 (大阪市)	5,000,000 円	19,500,000 円
日産化学大阪福祉基金	日産化学株式会社 (大阪市)	145,600 円	5,252,400 円
えがお基金	佐井司法書士法人 (大阪市)	111,820 円	1,028,240 円
黒瀬静子記念基金	黒瀬 義郎 氏 (東京都)	100,000 円	5,500,000 円
西川真文・睦栄基金	西川真文・睦栄一般社団 法人 (神戸市)	100,000 円	1,500,000 円

2. 助成事業

2026 年度の助成事業は、2 月 17 日開催の選考委員会における審議を経て、3 月 12 日開催の理事会で 177 件、助成総額 58,788,203 円が承認された。

具体的な助成先は、次ページ以降参照。

1. 医学医療の研究推進・患者支援(13件)

8,450,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
ばばちゃん基金	1	はまなすの会 (兵庫県揖保郡太子町)	ケア帽子無料提供事業 抗がん剤の副作用や、その他の病気で脱毛された方に頭皮に優しい帽子を作成し、無料配布する事業	250,000
ばばちゃん基金	2	ひとついろプロジェクト (大阪市天王寺区)	がんや難病等の患者へのケアに繋がる色彩活用や、入院中の意欲の向上や癒しとなるアート活動。 落ち込みがちな闘病中の患者様の孤立を防ぎ、個性に合わせたケアのための色彩活用の提供や、アートの共同制作や展示機会への参加等による楽しい体験を病院に届ける活動。	150,000
相根喜光・ふき子基金	3	Rグループ reconfort たいむ (大阪府枚方市)	私らしく今を歩く・皆と共にこれからを生きる 外見の変化に悩む病気やけがによる障害のある方へ、傾聴を伴う美容ケアで自信を育み、前向きに生きるきっかけとなるファッションショーを開催する事業。	250,000
相根喜光・ふき子基金	4	全国パーキンソン病友の会 福岡県支部 (福岡市中央区)	パーキンソン病患者による研修合宿事業 パーキンソン病患者、その家族等を対象に研修合宿を実施する。同行する専門医による講座を開催するとともに、患者同士が長時間行動を共にすることで、相互理解を促進する。	400,000
木原隆がん基金(がん研究)	5	大阪大学 感染症総合教育研究拠点 特任助教 原田 昭和 (大阪府吹田市)	神経芽腫の悪性系譜誘導機構の解明 神経芽腫では、正常な未分化細胞が悪性系譜に至る分子機構が十分に分かっておらず、分子標的治療薬の開発が遅れている。申請者は核内受容体の制御因子としての機能を明らかにしてきたGREB1が、神経芽腫において悪性系譜への転換を促す知見を得た。そこで本研究では、GREB1を中心とした核内受容体複合体が、神経芽腫の悪性系譜を誘導する分子基盤を解明する。核内受容体の制御破綻を介して神経芽腫に至る機序を明らかにし、新たに治療標的分子の特定を目指す。	1,000,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
木原隆がん基金(がん研究)	6	大阪医科薬科大学 大学院生 中村 純一 (大阪府高槻市)	胆道病変に対するmodified tetra-bile-on-bile biopsyの診断能を明らかにする前方視的研究 胆道には、癌のみならず、さまざまな疾患が発生する。胆道鏡検査は、病変を直接視認できるため、鑑別診断に有用であるものの、硬化性胆管炎など、内視鏡所見のみでは鑑別困難な疾患が存在するため、組織学的検査は極めて臨床的に重要である。胆道鏡下生検は、レントゲン下生検に比し、確実に病変に対する狙撃生検が可能であるが、胆道鏡専用の生検鉗子は、カップ径が小さく、得られる検体が微小であることが問題点として挙げられる。検体が小さい場合には、病理学的な診断が得られない場合があるため、我々はmodified tetra-bite-on-bite(mBBB)法を考案した。まず通常通り胆道鏡下に生検を行う。そのまま鉗子を抜き去らず、同部位に生検を行う。この時、検体は鉗子に付着したままであるため、2つの検体を一括して採取できることになる。さらにより多くの検体を採取し、まつ粘膜下の組織を採取するため、再度同様の生検を行う。我々の経験では、より多くの検体が取れているが、その診断能や組織採取量が増加するかは不明である。そこで今回は、mBBBの診断能を明らかにすべく前方視的研究を立案した。	1,000,000
福井敏ガン・医療基金 木原隆がん基金(がん研究)	7	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 主任研究員 平塚 徹 (大阪府中央区)	がんの病理像とライブイメージングピクチャーデータを統合した膵がん予測モデルの開発 膵がんは「21世紀における最難治がん」の一つであり、その早期診断と治療薬開発は喫緊の課題である。本研究では、膵がんの患者由来オルガノイド培養技術に、申請者のライブイメージングおよび病理画像の画像解析手法を融合させ、個々のがん細胞の挙動と分子活性、薬剤効果を予測するシミュレーションモデルを構築する。本研究は静的な病理像に「時間軸」を導入する新たな試みであり、既存のオミクス手法に基づくがん研究の次世代を切り開くものである。	1,000,000 (500,000) (500,000)
光・秀・裕基金(難病研究)	8	大阪医科薬科大学 講師 神吉 佐智子 (大阪府高槻市)	Marfan症候群の患者由来iPS細胞を用いた分子機序の解明 Marfan症候群はFBN1遺伝子変異に起因する遺伝性結合組織疾患であり臨床的に重要な希少難病である。大動脈病変によって若年期に生命を脅かされる。臨床像は患者ごとに共通する部分と異なる部分があり、遺伝子変異の多様性に加えSNP等の遺伝因子が病態に影響を与えたと考えられる。本研究では、複数の両疾患患者由来iPS細胞から血管平滑筋細胞を分化誘導し、個体特異的な病態をin vitro環境下で再現可能なアッセイ系を用いて大動脈脆弱性の分子メカニズムを解明する。	1,000,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
國吉 史がん研究基金	9	徳島大学 大学院医歯薬学研究所 准教授 西庄 俊彦 (徳島県徳島市)	希少がん・肉腫患者における在宅遠隔症状モニタリングシステム がん診療の進歩とともに患者の生活の質 (quality of life: QoL) が注目され、近年では電子的手法による患者報告アウトカム尺度 (electronic patient reported outcome: ePRO) が欧米を中心に広がり、進行期がん患者を対象としたePROを用いた症状モニタリング研究において生存期間延長やQoL改善等の効果が報告されている。本研究では希少がんである軟部肉腫患者を対象とした在宅・遠隔用ePROモニタリングシステムを開発することを目的とする。	1,000,000
幸之中基金	10	国立研究開発法人 国立がん研究センター 医療政策部 臨床情報室長 小西 孝明 (東京都中央区)	大規模診療データベースを用いた悪性腫瘍終末期における緩和医療の実態の解明と比較 本研究では、大規模レセプトデータベースを用いて、がん患者の診断から緩和ケア導入、死亡に至るまでの経過をがん種別に記述する。オピオイド使用時の緩下剤・制吐剤の処方や併存疾患管理、医療機関をまたぐケアの実態を明らかにし、終末期医療におけるエビデンスを創出する。リアルワールドデータを活用し治療実態や医療費、救急処置などのアウトカムを評価することで、より適切な緩和ケアの提供に資する知見を得る。	900,000
大内典明・恵子医療基金	11	大阪公立大学 大学院医学研究科 病院講師 西村 貞徳 (大阪市阿倍野区)	膵星細胞由来CAFのSTING制御解除による膵癌免疫活性化機構の解明と新規治療基盤の構築 膵癌は依然として予後不良であり、腫瘍微小環境における癌関連線維芽細胞(CAF)による免疫抑制が治療抵抗性に寄与している。本研究では、膵星細胞由来CAFにおけるSTINGシグナル制御機構に着目し、その解除による腫瘍免疫活性化と腫瘍進展抑制効果を検証することで、膵癌のcold tumorをhot tumorへ転換する新規免疫治療戦略の基盤構築を目指す。	500,000
タケイ基金	12	大阪大学 大学院医学系研究科 消化器内科学 助教 牧野 祐紀 (大阪府吹田市)	嚢胞性前癌病変の網羅的糖鎖・遺伝子発現解析に基づく膵癌予防法・バイオマーカー開発 膵管内乳頭液性腫瘍(IPMN)は膵臓の嚢胞性前癌病変であり、画像検査で診断できる薬物治療法が存在しない。本研究は、腫瘍組織と血中細胞外小胞の網羅的糖鎖・遺伝子発現解析による候補分子の探索と、他施設共同研究による検証と疾患モデルを用いた機能解析により、IPMNの進展を促す鍵分子を同定し、IPMNを標的とした膵癌予防法・バイオマーカー開発を目指す。	200,000
相根喜光・ふき子基金 木原隆がん基金 齊藤坂江・操ガン研究基金 杉原明記念基金 森重利信癌研究基金 タナカ医療(ガンおよび難病)基金	13	国立病院機構近畿中央呼吸器センター 医長 神崎 隆 (堺市北区)	間質性肺疾患合併肺癌における非腫瘍部線維化マーカー発現と死因別予後の解析 間質性肺疾患合併非小細胞肺癌切除例を対象に、切除検体の非腫瘍部から分子病理マーカーを解析し、癌死・非癌死の規定因子を明らかにする。Tissue micro arrayとデジタル病理ライブラリーを構築し、高精度な予後層別化を目指す研究である。	800,000 (350,000) (285,000) (30,000) (40,000) (45,000) (50,000)

2. 芸術・文化の発展向上(11件)

1,410,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
片山千歳古典芸能振興基金	1	一般社団法人ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト (広島県廿日市市)	第四回平和の舞<神楽の学校2026inアステールプラザ>—現代によみがえる儀式舞“法能神楽”[レクチャーと神楽講演]— 神楽は本来、鎮魂と再生を原意。平和の舞として負の遺産・核兵器廃絶と平和への希求を世界に発信。レクチャーや神楽講演を通して、現代によみがえる儀式舞を紹介。	200,000
片山千歳古典芸能振興基金	2	素人寄席・天満天神の会 (大阪府豊中市)	第35回 定期発表会 「素人寄席・天満天神の会」の定期発表会	80,000
柏岡精三記念基金	3	NPO法人ダ・ヴィンチ倶楽部 (大阪市港区)	MINATO芸術フェスティバル2026『アート&エンターテイメント2DAYS』 本事業は、港区最大の屋内型総合大型イベントで、港区内外のアマチュアをはじめ、プロの演者を招聘し、気軽に参画及び出演・出展できる、当団体の一大音楽・芸術イベントの第2回目となる。	150,000
だいしんビジネスふれあい スマイル基金	4	公益財団法人関西・大阪二十一世紀協会 (大阪市北区)	学校アートプログラム(文化芸術による次世代育成プログラム) 学校にアーティストを派遣し、触れ合うことで、子供たちがアーティストの独特な視点や考え方を体験し、創造力を育むとともに、関西・大阪の文化芸術の活性化に繋げることを目的としている。	150,000
石黒美代子・まさみ芸術文化基金 大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	5	子ども劇団「やまのうち」 (大阪市住吉区)	演劇で仲間としての上下関係を築き、コミュニケーション能力を高める「地域劇団」 劇団結成10周年を迎え、今年は防災に特化した「防災劇」を演じることで防災を分かりやすくし、地域劇団として児童がコミュニケーションを取りなが成長し、感動を与えられる劇団を目指す。	100,000 (50,000) (50,000)
匿名基金No.22	6	あいと地球と競売人自主企画実行委員会 (島根県松江市)	ミュージカル「ピリーブ・イン・ミー」 2000年創作の県民ミュージカルを地域住民の手で13年ぶりに自主復活。県民公募型事業として青少年育成と地域文化力向上、世代・地域を超えた地域住民の芸術的交流を促進する。	200,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
柏岡精三記念基金	7	アンサンブルラポール (兵庫県西宮市)	アンサンブルラポート ウィンターコンサート 2026 吹奏楽の演奏会 こどもから大人まで楽しめる曲を中心選曲。少人数でアンサンブルの演奏や、思い出に残るフォトスポット、お子様の指揮者体験(過去例)などを企画。	100,000
石黒美代子・まさみ芸術文化基金	8	遊音楽企画 (埼玉県ふじみ野市)	過疎地域や児童養護施設の子供たちへ 配達オペラ「カルメン」 過疎地域の学校、児童養護施設を巡回するアウトリーチ事業。オペラ「カルメン」解説と鑑賞、プロからの発声指導を受けた子供たちが実際にプロと共に声を出し共演をするワークショップも伴う。	200,000
片山千歳古典芸能振興基金	9	NPO法人国際落語振興会 (大阪市西区)	アーバン寄席 生の三味線・太鼓のお囃子が入る本格的上方落語の公演を、オフィスから近い場所で仕事終わりでも立ち寄れる7時30分から開催し、ビジネスマン・OL層に上方落語に接する機会を作り、「笑い」によってリフレッシュし、明日への活力となるような落語公演を行う。	150,000
匿名基金No.18	10	福島県いわき市立泉中学校 箏曲部 (福島県いわき市)	いわき市立泉中学校箏曲部 箏の演奏について、箏曲演奏家のプロの先生から直接指導を受けることで、演奏技術の向上を図る。	40,000
匿名基金No.18	11	福島県いわき市立豊間中学校 校 (福島県いわき市)	いわき市立豊間中学校箏曲部 私達は、伝統を継承し箏の魅力を伝えようと、学校内外で演奏の機会があれば積極的に演奏を披露しています。また、コンクールでは上位大会を目指して練習に励んでいます。	40,000

3. 健康増進・スポーツの振興(2件)

350,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
大阪シティ信用金庫せんだぎ基金	1	チームまるこノルディックウォーキング (大阪府寝屋川市)	ノルディックウォーキング+αでつなぐ健康づくりと地域交流プロジェクト 昭和40年代・50年代生まれのビジネスパーソン・更年期世代を対象に、ノルディックウォーキングを通して、「健康づくり×仲間づくり×地域の魅力発信」を同時に実現します。	100,000
匿名基金No.25	2	大阪なぎなた連盟 (大阪市阿倍野区)	第67回都道府県対抗なぎなた大会 第67回都道府県対抗なぎなた大会にかかる選手派遣費(宮崎県・日之影町)	250,000

4. 環境の保護・保全(7件)

1,600,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
匿名基金No.22	1	江南の藤保存会 (埼玉県熊谷市)	江南の藤 保全・体感プロジェクト 推定樹齢150年、枝張り35×15m、幹周り2.1m、花房最大長1.4mで県内最大級の希少種ノダナガフジ「江南の藤」。その保全・継承と体感での環境・生物多様性の啓発活動です。	250,000
匿名基金No.22	2	やったろうde高島 (長崎県長崎市)	「海の世界講習」新たなる挑戦 コロナ禍も含め継続してきた「海の世界講習」。海の世界問題とサンゴの生態を学ぶ絶好の講習会。好評で満員の状況を背景に倍の2日間開会に挑戦する。	200,000
大輪会ふれあい基金	3	NPO法人樹木研究会こうべ (神戸市兵庫区)	木のお医者さんと一緒に「持続可能な樹木の保全」を考えよう 樹木は陸地の豊かさの象徴であり、私たちはその恩恵を得て生活しています。「持続可能な樹木の保全システム構築」を目指して、「樹木を取り巻く環境」を考えるイベントを開催します。	100,000
ニイタカ環境保護基金	4	さい子ども会 (岡山市中区)	瀬戸内エコチャレンジ～大好きな瀬戸内海を、身近な環境から守ろう～ 子どもと大人と一緒に、身近な環境でのごみ調査や島での交流・海岸清掃を通じて、瀬戸内海を守る意識と行動を育むワークショップ。	250,000
森田千里雄環境保護基金	5	いいづか人材育成グループ 『ユリス』 (福岡県飯塚市)	「使い終わりは、未来の始まり」～海の無いまちの中高生が挑む海岸漂流物を使ったアップサイクルプロジェクト～ 海の問題を実感することのない内陸部のまちの中高生が主体となり、「海岸清掃」「環境学習」「アップサイクル講座」等を行うことで自分事として捉え、地域の牽引役となることを目指す。	200,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
大輪会ふれあい基金	6	一般社団法人自然再生と自然保護区のための基金 (奈良県奈良市)	平城宮跡いきものレンジャー「守れ！ツバメのねぐら」大作戦 公募市民からなる自然保護レンジャーの育成、実践的な生物調査や保全実験、定期的な成果発表を通じ、平城宮跡の自然環境を「市民による市民のための自然遺産」として未来へ継承していく。	300,000
大輪会ふれあい基金	7	朽木野鳥を守る会 (滋賀県高島市)	朽木野鳥を守る会 滋賀県高島市朽木において、絶滅危惧種をはじめとする野鳥及び渡り鳥に関する保護活動や繁殖補助事業を行い、野鳥や生態系の多様性豊かな「里山環境」の復活に資することを目的とした団体です。	300,000

5. 動物の保護・訓練の支援(6件)

1,550,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
谷口公代動物基金	1	NPO法人はびねずDOG (大阪府箕面市)	一匹でも多くの犬を幸せにするための保護活動 様々な理由で劣悪環境にいる犬達を、一匹でも多く幸せにするため、救助・保護・里親支援・教育など様々な側面から、保護活動を行っています。	200,000
谷口公代動物基金	2	NPO法人アニマルはにまる 高槻 (大阪府高槻市)	飼い主の居ない犬猫と行政収容犬猫の譲渡会 飼い主の居ない犬猫の個人保護主さんの為に譲渡会を企画・運営。行政機関に収容された犬猫は当会自体が保護主となり、治療・リハビリをして譲渡会に参加し譲渡します。	200,000
谷口公代動物基金	3	NPO法人フリースクールゆきレオ & 保護猫施設ゆきレオ 保育園 (大阪府河内長野市)	子どもと協働する野良猫保護・ケアとストレスフリー譲渡促進事業 保護が必要な猫を救済し、子どもたちと協働してケアと譲渡を行う事業。展示型を行わず、猫に負担の少ないストレスフリー譲渡を促進する。	200,000
谷口公代動物基金	4	NPO法人動物愛護団体ワン ハート大阪 (大阪府大阪狭山市)	行き場のない猫たちの保護活動 「みんなの力をひとつに ワンハート、犬も猫も人間もひとつの命 ワンハート」をスローガンに一つでも多くの命を繋ぐため保護飼育、里親さま譲渡など行っています。	350,000
美也子&小梅動物基金	5	NPO法人しっぽのごえん (大阪府泉南郡熊取町)	人と動物が共に幸せに暮らせる社会 子どもや高齢者、そして動物を飼うことが難しい環境にある方々が、ペットと触れ合う体験を通じて、動物との共生について考える機会を提供する	300,000
美也子&小梅動物基金	6	NPO法人もふっこひだ (岐阜県高山市)	孤立化・高齢化の進む人と動物の適切な共生関係を目指す福祉活動 動物に関する困りごとや、生活困難などの解決を目指しています。行き場を失った動物を保護、心身の回復から里親探し。適正飼育や災害対策の啓発。猫の繁殖防止相談、代行。	300,000

6. 国際協力(5件)

1,937,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
匿名基金No.22	1	一般社団法人モザンビーク のいのちをつなぐ会 (北九州市小倉南区)	死者ゼロをめざす！モザンビーク紛争避難民 とスラムの子ども衛生ワークショップ 紛争激化で避難民流入と感染症拡大が進むモ ザンビーク北部の支援空白地で、ペンバ寺子 屋を拠点に子ども300人へ衛生活動と自立型 ワークショップを実施。	300,000
匿名基金No.22	2	ACEF アジアキリスト教教育 基金 (東京都新宿区)	大型サイクロンで被災したバングラデシュの小 学校を再建したい！ サイクロンによって被災した校舎で学び続け るバングラデシュの子どもたちや先生方のた めに、そして共に学ぶ日本の若者のために安心 して学べる校舎に建て直します。	300,000
匿名基金No.22	3	NPO法人PLAS (東京都渋谷区)	ケニアの子ども・若者の望まない妊娠を防ぐた めの持続可能な保健推進プロジェクト ケニアの中でも10代の妊娠率が極めて高いホ マベイ郡で、子ども・若者が望まない妊娠を回 避するための知識を持ち、地域の課題解決の ため自発的に行動することを目指す。	500,000
匿名基金No.22	4	NPO法人ケニアの未来 (千葉県柏市)	子どもの居場所と保護者への啓発を通じたケ ニア農村部のティーンエイジャーの非行防止 活動 子どもの早期妊娠や非行のリスクが高まる学 校の長期休暇期間に、NGOの介入が少ない農 村部の子どもたちにライフスキルの向上を図る 「居場所」を提供しリスクの低減を目指す。	400,000
緒方弘文・信子基金 葵 漆畑基金 ばんちゃんさわやか基金 巽由太郎基金	5	NPO法人Stand with Syria Japan (東京都新宿区)	シリア北部地域の教育環境復興プロジェクト アサド旧政権軍による空爆被害を受けたシリア 北部の校舎を修繕し、教育環境を回復して、地 域社会の復興と国内外の避難民帰還を支援す る事業	437,000 (300,000) (97,000) (30,000) (10,000)

7. 多文化共生(国際交流を含む)(7件)

1,600,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
匿名基金No.22	1	NPO法人光の子どもたちの会 (横浜市港北区)	神奈川県内における、外国につながる子どもやその家族を対象とした多文化共生事業 神奈川県内に在住する外国につながる子どもやその家族に対して、言葉だけでなく、日本や母国の文化を知る機会を地域住民と共同で企画し、実施する。	300,000
匿名基金No.22	2	北東アジア学生ラウンドテーブル (秋田県秋田市)	北東アジア学生ラウンドテーブル2026(略称:SRT2026) 例年各国地域が北東アジア地域の問題について国際会議を開催する。10日間議論や開催地の観光を通して各国の社会文化を学び、参加者間の相互理解及び関係促進を目指す。	200,000
匿名基金No.22	3	NPO法人多言語・多文化サポートICHI (大阪府東大阪市)	“つながる、育つ、広げる”みんなで作る多文化社会 多言語・多文化理解/交流イベント、多文化コンテンツの配信、日本語学習を通して、外国人住民とつながり、ともに育ち、多文化共生社会の実現を目指します。	300,000
匿名基金No.22	4	神戸レインボーフェスタ実行委員会 (神戸市中央区)	神戸レインボーフェスタ2026 セクシュアルマイノリティの存在に対する正しい知識を広め、生きづらいつ感じている方が少しでも前を向いて「生きよう」と思える差別偏見のない社会を創出するイベント。	100,000
匿名基金No.22	5	NPO法人神戸定住外国人支援センター(KFC) (神戸市長田区)	神戸およびその周辺在住の新渡日ミャンマー人のためのネットワークづくりと交流支援ならびにピアリーダーの育成事業 新渡日ミャンマー人の孤立を防ぐため、交流会・サロン・SNS発信を通じて相互支援ネットワークを構築する。また、困りごとが生じた際、積極的に課題解決に関与できるピアリーダーを育成する。	400,000
匿名基金No.22	6	レインボー3710(みなと) (和歌山県和歌山市)	交流・地域協働事業 当団体で実施するオープンスペース(交流会)と大阪市港区を中心にしたイベント等での出展・参加を通じて、セクシュアリティ等を尊重して過ごせるきっかけ作りを実施します	100,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
匿名基金No.22	7	NPO法人アフリカ日本協議会 (東京都台東区)	アフリカンキッズクラブによるアフリカ理解と多文化共生の推進 アフリカルーツの子どもやユース、その家族と一般参加者が一緒にイベントを通じてアフリカについての理解を深め、差別や偏見をなくし、多文化共生を推進する。	200,000

8. 青少年の健全育成(13件)

2,200,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
石黒美代子・まさみ青少年育成基金	1	安渡町内会 (岩手県上閉伊郡大槌町)	防災サマーキャンプ 震災経験のない子供たちを中心に、宿泊を伴う防災キャンプを体験することで、避難時等の様々な環境下でも生き抜ける力を養う。	200,000
西川真文・睦栄基金	2	心ふれあいSA吹田 (大阪府吹田市)	吹田市内の小中学校での国際交流授業の実践 主に小学校5年生を対象に外国人留学生がそれぞれの国の風土・文化・歴史などを紹介、生徒たちからの質問に答える。実際に外国人と触れ合うことで、世界への興味を広げる。	100,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	3	サイエンス・フロンティア・オヤジング (奈良県大和郡山市)	わくわくドキドキ科学教室 大和郡山市内や天理市内の学童保育所及び五條市立子どもサポートセンターの小学生を対象に、体験型の科学実験教室を行い、科学技術や科学工作に対する興味・関心を育てる。	100,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	4	模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業運営局 (東京都府中市)	模擬国連会議全米大会第44代日本代表団派遣事業 弊事業は毎年3月にニューヨークで開催される模擬国連会議全米大会に、日本代表を選出し派遣する事業で、企画・立案・実施までの全てを、学生が主体となって行う。	200,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	5	くらしと学びのあっとほ〜む (青森県三戸郡五戸町)	わくわくサイエンス 専門の方と地元有志による科学工作やクラブ体験を通し、子どもたちの好奇心と創造力を育む地域協働のイベントです。	100,000
柏岡精三記念基金	6	NPO法人すいた体験活動クラブ (大阪府吹田市)	児童・園児達が「二毛作・地産地消・自給自足」を実体験する食育の学習支援事業 園児・児童約1,055人が校庭の一角にミニ田んぼを作り、年間を通して、稲作とタマネギの栽培に取り組み、食べ物づくりの大変さとありがたさを体験する学習支援事業です。	100,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
柏岡精三記念基金	7	NPO法人研究実験施設・環境安全教育研究会 (REHSE) (千葉県柏市)	2026年度高校生による環境安全とリスクに関する自主研究活動支援事業 義務教育を終え、自主的に思考し各々の意見を発信することができるレベルにある高校生が、身のまわりの環境安全やさまざまなリスクを自身の問題として捉え考えるための研究活動を支援します。	200,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	8	「生」教育助産師グループ OHANA (愛知県一宮市)	当たり前でない奇跡の「いのち」！未来ある子ども達の《生きる力と心》を育む助産師の“生”と“性”の教育活動 幼児・児童・青少年およびその親に助産師の視点で“生”と“性”を伝える教育を行い、子どもの健全育成や虐待予防・親の育児不安の解消に繋がる予防教育を目的とする。	200,000
匿名基金No.22	9	NPO法人おおさか教育相談研究所 (大阪市天王寺区)	2026年度「登校拒否・不登校無料電話相談」と「登校拒否・不登校、社会的ひきこもりからの回復自立 講演と個別相談会」 小中学生の不登校が過去最多の35.4万人。多くがどこにも相談できず孤立している。夏休み終了時に「無料電話相談」、秋・冬に大阪府内4カ所での「講演と個別相談会」を開催する。	200,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	10	吹田夢☆志団 (大阪府吹田市)	夢☆PRESENTS みんなで創ろう感動舞台！ 子どもたちが、大阪の史実を題材に、歴史的背景や先人の考え・生き方を学び、舞台上で演じる。それぞれの「一生懸命はかっこいい！」を生き生きと表現する場を提供する。	200,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	11	NPO法人チャイルドラインなら (奈良県奈良市)	電話やチャット相談の「受け手」を大学生に担ってもらう事業および啓発事業 18歳までの子どもたちの「悩み」や「声」を聴いている「チャイルドラインなら」の電話やチャット相談の「受け手」を大学生に担ってもらう事業および啓発事業	300,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	12	さばえ・ロボット・クラブ Roboject (福井県鯖江市)	ロボット・プログラミング教室でIT教育格差を解消する事業 地域の誰もが参加出来る様々なプログラミング言語を使った「ロボット・プログラミング教室」を開催し、モノづくりや最新の科学技術への関心を高め、将来のエンジニアの卵を育てます。	150,000
レイク夢・未来・ユース基金 石黒美代子・まさみ青少年	13	一般社団法人Escorde野田スポーツクラブ (堺市東区)	堺市東区・美原区の中学生に『新しい部活動のカたち』を創造する！ 本クラブはスポーツ庁が示す『部活動地域展開』の事業(5種目)に力を入れています。堺市の東区・美原区の中学生を対象として、2025年度には会員数142名となりました。	150,000 (100,000) (50,000)

9. 社会教育・学校教育の充実(22件)

4,544,150円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
大阪府教員研修のための 梶本基金	1	大阪府高等学校生物教育 研究会 (大阪府枚方市)	研究者に学び成果を授業に活用する教員研修 事業(10) 公的な研修で教員が大学研究者から学ぶ機 会がほとんど無くなったため助成金を受けて教 員研修を8年間実施し教員の授業力向上につ なげている。この研修を発展継続させる	300,000
大阪府教員研修のための 梶本基金	2	大阪府高等学校英語教育 研究会 (大阪府河内長野市)	大阪府高等学校英語教育研究会 高等学校英語教育の研究と改善を目的とし、 総会・講演会、研究部会や研究協議会といった 研究活動、『研究集録・会員名簿』の発行、ス ピーチコンテスト等を実施する。	400,000
大内典明・恵子 子ども基 金	3	NPO法人家庭・青少年教育 ネットワーク (宮崎県宮崎市)	困り感のある子どもの学習自立支援事業～友 愛自立学習塾レインボースクール～ 経済的困難家庭の児童及び不登校、発達特 性のある子どもを対象に学習指導要領や社会 性育成指導の機会を提供し、学力の向上、学 習意欲の高揚及び社会的自立を育成する。	250,000
大内典明・恵子 子ども基 金	4	NPO法人ユースコミュニ ティー (東京都大田区)	ひとり親家庭の高校生に伴走する学習支援事 業 ひとり親家庭等、生活困窮家庭の高校生の学 びと自立を目指す教室を開催。地域の力(ボラ ンティア)と先駆的な ICT教材)を織り交ぜて支 援していきます。	300,000
大内典明・恵子 子ども基 金	5	NPO法人福岡教育サポート (福岡市東区)	貧困世帯の子どもたちへの教育機会と進路を サポートする学習支援事業 貧困世帯の子どもたちを対象に無償で学習 塾を提供し、希望する進路へのサポートを行 う。	200,000
藤川 ミサヲ基金	6	アジハラベース (大阪市天王寺区)	不登校児童生徒の居場所運営 大阪市天王寺区で不登校児童生徒の居場所 を運営。ニーズの高さが明らかになったので学 習指導とサポートを手厚くしフリースクールへの 発展を目指している。	250,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
藤川 ミサヲ基金	7	NPO法人yucoco (大阪市阿倍野区)	放課後キッズクラブまなっぶ・まなっぶ食堂 地域の貸しスペースで主に小学生を対象に学習支援・体験活動・食事提供・季節行事・相談支援を実施。子どもの経験格差解消と豊かな成長を促す居場所事業。	200,000
元朝会教育振興基金	8	岸和田市立産業高等学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	200,000
元朝会教育振興基金	9	岸和田市立桜台中学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,000
元朝会教育振興基金	10	岸和田市立山直中学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,000
元朝会教育振興基金	11	岸和田市立新条小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,000
元朝会教育振興基金	12	岸和田市立東光小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
元朝会教育振興基金	13	岸和田市立浜小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,000
元朝会教育振興基金	14	岸和田市立東葛城小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,000
米田利雄記念教育基金	15	和泉市立光明台北小学校 (大阪府和泉市)	学校備品の購入	500,000
米田利雄記念教育基金	16	和泉市立伯太小学校 (大阪府和泉市)	学校備品の購入	500,000
匿名基金No.25	17	四万十町立十和中学校 (高知県高岡郡四万十町)	図書等の購入	30,000
匿名基金No.25	18	四万十町立影野小学校 (高知県高岡郡四万十町)	図書等の購入	24,530

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
匿名基金No.25	19	四万十町立北ノ川小学校 (高知県高岡郡四万十町)	図書等の購入	29,700
匿名基金No.25	20	四万十町立米奥小学校 (高知県高岡郡四万十町)	図書等の購入	30,000
匿名基金No.25	21	四万十町立仁井田小学校 (高知県高岡郡四万十町)	図書等の購入	29,920
山本美喜 子ども基金	22	大阪市こども青少年局 (大阪市北区)	図書等の購入	400,000

10. 地域社会の活性化(7件)

1,550,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
匿名基金No.22	1	粉浜てしごと倶楽部「なごみいな」 (大阪市住吉区)	地域資源の活用と子育て世代への技術の承継 地域のシニア女性の技術を活かし、子育て世代へ継承する手しごと講座や教会との交流事業を通じ、異世代で支え合う地域コミュニティを形成する。	200,000
匿名基金No.22	2	一般社団法人morimoto音楽堂 (大阪市城東区)	管楽器の音色と参加者の歌声でつながる「健康ふれあい訪問コンサート」 自治会等に、プロの演奏家が訪問し参加型のコンサートを行う。生演奏を聞き、参加者も一緒に歌って身体を動かし、楽しい時間を過ごすことで、地域高齢者の孤立防止と健康づくりに寄与する	300,000
匿名基金No.22	3	NPO法人こうのとりのunit (大阪市淀川区)	地域全体でママと赤ちゃんを守る 南海トラフ地震が、30年以内に起こる確率が80%と上方修正されたいま、「避難レベル3」に該当している妊婦・ママ・赤ちゃんを守り支える地域環境を整えることが急務。	200,000
堺筋アメニティ・ソサエティ 基金	4	てんのうじ観光ボランティア ガイド協議会 (大阪市天王寺区)	「てんのうじ再発見セミナー」「観光ボランティアガイド養成講座」 1.天王寺エリアの魅力を伝える講演会とまち歩きを行う「再発見セミナー」を開催。 2.次世代のガイド育成のため、ガイド希望者の募集と養成のための講座を実施する。	200,000
匿名基金No.22	5	NPO法人地域ひとネット (大分県大分市)	災害時ホテル避難を想定した要配慮者のための避難訓練事業 災害時ホテル避難を想定した要配慮者のための避難訓練を実施し、今後ホテルにおける防災活動への意識の変容を促すきっかけとする事業である。	200,000
柏岡精三記念基金 川嶋昇基金	6	わわわやたべや町民会議 (茨城県つくば市)	第二回 つくば伊賀七まちかど動画大会 誰でもが日常的に作っている動画を募集し、野外上映。地域から国外まで、多くの作品が届き、地域住民を大いに励まし、きっと地域活性化の大きなエネルギーとなるでしょう。	250,000 (200,000) (50,000)

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
堺筋アメニティ・ソサエティ 基金	7	帝塚山音楽祭実行委員会 (大阪市住吉区)	第38回帝塚山音楽祭 住吉区、阿倍野区にまたがる帝塚山地域で行われる手作りの市民音楽祭。1987年にスタートし、例年毎年2万人以上の来場者を集めており、次世代に向けた持続可能な音楽祭の実現を目指す。	200,000

11. 社会福祉の増進(22件)

5,903,080円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
山口淑子友愛基金	1	NPO法人救命のリレー普及会 (北海道函館市)	地域連携型 命を守る全年齢対象救命・応急手当事業 地域住民が年齢を問わず救命・応急手当を学び、災害・事故時に命を守る力を育む安全教育事業。地域連携と実践講習を通じて、共助の意識と対応力を高める。	100,000
美知身障者福祉基金	2	NPO法人かたくり (兵庫県丹波市)	障がい者就労支援事業で使用する作業台購入 障がい者の就労支援事業の内、下請作業で使用する作業台を障がいのある人に適した軽量作業台に買い替えを行う。	100,000
國吉 史子ども福祉基金	3	ママコミュ！ドットコム (大阪市天王寺区)	むすびっこ 孤育てがきっかけの社会からの孤立を防ぐ 親子のための「居心地のいい場所」づくり 子育てや教育に携わるプロボノの活用により、子育てを地域で支え、見守る「居心地のいい場所(居場所)」を運営し、孤育てが孤立、不登校、引きこもりにつながることを防ぐ。	300,000
山口淑子友愛基金	4	NPO法人堺市視覚障害者福祉協会 (堺市堺区)	第63回近畿視覚障害者ブランドベースボール大会 近畿の視覚障害者が集い、大会を通じて体力、及び技術の向上・残存機能の維持と増強を図るとともに、参加者相互の親睦と交流を深め、地域住民の方々の理解と関心を喚起することを目的とする。	250,000
日産化学大阪福祉基金	5	ハンド&ネイルケアボランティアチーム ガンチャー (京都市左京区)	福祉ネイリストらによる訪問ケア事業 ネイリストらによるケアを通して「誰もが年を取ることが楽しみになる社会づくり」を実現する	150,000
山口淑子友愛基金	6	ふぁみりーすまいる (京都府木津川市)	アルコールやその他の依存症者を抱える家族(パートナー)の支援事業 依存症を抱える家族の回復の為の勉強会や相談窓口、また依存症問題に悩む地域の支援者のために勉強会や相談会などの定期的な開催という、2つのプロジェクトを平行して展開していきたい。	150,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
山口淑子友愛基金	7	壁がなければ実行委員会 (兵庫県宝塚市)	第11回壁がなければ 創作という活動を通して、表現する喜びと鑑賞する愉しさを深める中で、誰でもが互いを認め合い、各々の心地良い距離感を保ちつつ、共にあれる場を作ることを目指す展覧会	300,000
國吉 史子ども福祉基金	8	社会福祉法人敬愛福祉会 (島根県邑智郡美郷町)	農園を活用した多世代交流を通じた食事、居場所支援 過疎地域の困難を抱える子供への食事支援、居場所提供を行うことを目的に、園内の土地を耕し農園を活用した多世代交流を通じた食事、居場所支援を行う。	200,000
山口淑子友愛基金	9	一般財団法人堺市母子寡婦福祉会 (堺市堺区)	母子部 手作り教室 親子でパン作り ひとり親家庭の親子が手作りを通じて親子同士のコミュニケーションと仲間を広げ、自分で作る楽しみや達成感を体験する。	53,080
明るい未来ひろ基金	10	NPO法人市民ひろばなら小 草 (奈良県奈良市)	無料のフリースクール・オルタナティブスクールで困窮家庭の不登校の子たちにも高度な教育を保障する事業 学校に行きづらい不登校生の中でも経済的困窮家庭の子どもたちが通えるフリースクール等で、プログラミング学習他、織りや染など高度な教育を保障する事業	500,000
シングルママ救済・援助基金	11	一般社団法人シンママ大阪 応援団 (大阪市北区)	一人ぼっちじゃないよを伝える季節の行事プロジェクト 孤立・孤独の中にいるシンママ世帯や若者たちと一しょにごはんを食べ楽しいことを共有して「ひとりぼっちでない」を感じてもらいイベントを年間通じて企画	300,000
山口淑子友愛基金	12	あんじえぴーす (奈良県奈良市)	『はあと♥セラピー』、あんじえの『CafeROOM』、『あんじえPLUS』 日々子育てに追われ、孤独や生き辛さを感じ、心身ともに余裕が無い状態の母親を対象に、母親同士で悩みを共有したり、先輩や専門家のアドバイスを受けられる場を提供する。	300,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
山口淑子友愛基金	13	NPO法人こそだて支援 comono (埼玉県狭山市)	産前産後弁当宅配及び助産師訪問事業 妊娠期から産後1年または1歳までの赤ちゃんがいるご家族を対象に、毎週1回、1食500円で弁当を宅配する。また、基本的に毎週水曜日、無料の助産師訪問を行う。	500,000
鈴木フサ交通遺児福祉基金	14	公益財団法人大阪交通災害遺族会 (大阪府中央区)	夏期訓練(キャンプ) 大阪府内の交通遺児を対象とした一泊二日の野外活動。ひとり親家庭では野外活動へ連れて行くことが難しいため、その機会を作り合わせて親元を離れ自然の中での体験を通じ健全育成を図ります。	300,000
山口淑子友愛基金	15	公益社団法人認知症の人と 家族の会大阪府支部 (大阪府茨木市)	認知症基本法にもとづき認知症本人と家族のための集いの開催と電話相談 共生社会の実現を推進するための認知症基本の基本計画が推進されている。認知症の当事者や家族がつどいや交流会で、思いや希望を発信する場としてつどいと電話相談を行う。	100,000
山口淑子友愛基金	16	おかえりひろばネットワーク (大阪府高槻市)	『おかえりひろば』～やすらぐ・つながる・そだちあう～ ボードゲーム、昔あそびを中心に、誰もが参加できる第3の居場所を目指しています。シニア団体、大学生、地域ボランティアと連携しながら子ども食堂を運営しています。	300,000
黒瀬静子記念基金 秋田佳津さする庵基金 山崎ハナ・千太郎・文子子供基金 山口淑子友愛基金	17	認定NPO法人兵庫子ども 支援団体 (兵庫県明石市)	子ども達に芸術に触れる機会を。ろう者と聴者がつくる人形劇鑑賞事業 経済的な事情により文化芸術等に触れることが少ない子ども達に「ろう者と聴者」がつくる人形劇を鑑賞する体験機会を提供します。	500,000 (50,000) (100,000) (50,000) (300,000)
山口淑子友愛基金	18	NPO法人輪母ネットワーク (大阪府生野区)	地域コミュニケーションハブ『わははハウス』運営事業 障害のある子と家族が地域で過ごしやすくなることをテーマに、常設拠点である地域コミュニケーションハブ「わははハウス」でピアノを軸とした共生型コミュニティを運営。	300,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
山崎ハナ・千太郎・文子子供基金	19	NPO法人幸運鳥 (神戸市北区)	幸運鳥お出かけ倶楽部 重度の知的障害があっても余暇を楽しむ経験を。将来グループホームで生活するための疑似体験をサポートします。	250,000
國吉 史子ども福祉基金	20	NPO法人オーシャンゲート ジャパン (大阪市中央区)	難病も障害も超えて笑顔と元気を回復する海洋体験プログラム 難病も障害も超えて、多くの仲間と共に、日本の豊かな海に触れ、美しさに感動し、笑顔と元気を回復する。人とのつながり・絆が生まれ、生きる喜びを実感する。	500,000
山崎ハナ・千太郎・文子子供基金	21	NPO法人四国ブロックフリースクール研究会 (香川県高松市)	「ヒューマン・ハーバー子どもカフェ」の学習・食事サポートと地域交流 不登校の子どもと地域の子ども対象の子ども食堂を開催します。また、子ども食堂参加者と一緒に体験イベントを開催して地域交流をします。	100,000
山口淑子友愛基金	22	大阪家庭少年友の会 (大阪市中央区)	非行少年の健全育成・再犯防止等の支援事業 非行を犯して家庭裁判所に送られた少年の健全育成や再犯防止を目的とし、家庭裁判所からの協力依頼を受け、民間の立場から必要な援助や支援を行う。	350,000

12. 災害復興支援(10件)

4,753,973円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金分野1	1	おらほの家プロジェクト (宮城県石巻市)	牡鹿半島地区での心と身体の支援事業 東日本大震災により人口が半減し過疎高齢化が加速、限界集落が多数生まれた牡鹿半島において、社会性を通じた介護予防を行い、地域包括ケアの一翼を担う事を目的とします。	500,000
大内典明・恵子災害復興支援基金	2	ミンナソラノシタ (京都市下京区)	福島の子と子の京都幼稚園留学および防災活動 原発事故による福島の子どもの外遊びの減少・健康不安の改善、不安を語れない母たちの交流の機会創出のため京都の幼稚園への保養留学と、関西で「福島」を伝えていく活動および体験型防災教育。	200,000
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金分野1	3	東北大学 福興youth (仙台市青葉区)	福島県浜通り地域における地域コミュニティ活性化補助、原発・震災学習及び情報発信事業 被災した福島県浜通り地域で、地域コミュニティの活性化を図り、カフェ活動や地域産業などの支援を行う。また、震災の風化防止や現状発信のためスタディツアーを実施する。	353,973
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金分野1	4	東北大学陸前高田応援サークルぽかぽか (仙台市青葉区)	地域伝統行事やイベントの補助活動 震災・人口減少・新型ウイルスの蔓延等、さまざまな要因により存続が危ぶまれる伝統行事の手伝いや、震災の追悼行事「つむぐ」の運営補助・情報発信を行っている。	600,000
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金分野2	5	認定NPO法人あっちこっち (横浜市中区)	被災地へ笑顔と音楽を届ける癒しのカフェ・コンサート活動 能登半島地震の被災地域石川県珠洲市を訪れ、人々の心に寄り添うことを目的としたカフェ・コンサートを開催します。珠洲市での活動は2025年2月から開催しています。	300,000
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金分野1	6	東北大学インクストーンズ (仙台市青葉区)	宮城県石巻市の復興住宅におけるサロン活動と地域イベントのお手伝い 「石巻に寄り添う」の理念をもとにした、宮城県石巻市門脇東、門脇西、吉野復興住宅におけるサロン活動や、門脇町での子供会や町内会の地域イベントのお手伝い	600,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金 分野1	7	NPO法人福島ダイアログ (福島県いわき市)	原発事故後の経験について被災地域で共有するナラティブを生み出すプロジェクト 原発事故の被災と復興プロセスの中で断片化した地域で、住民が経験を語り合う対話の場を通じて、相互理解と共有のナラティブを育み、地域コミュニティの再構築を促進する。	1,000,000
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金 分野1	8	一般社団法人SOMA (福島県双葉郡浪江町)	「ノーマの谷」での自律的な地域環境社会のモデル確立 福島県浪江町にて、馬と共生するコミュニティ「轟(ノーマ)の谷」をベースに、里山での馬とのふれあい事業を営みながら、コミュニティスクールを運営し自律的な地域社会の担い手を生み出す。	500,000
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金 分野1	9	NPO法人外浦の未来をつくる会 (石川県珠洲市)	親子の居場所運営と放課後プログラム ①親子の居場所運営:親子で安心して遊び、一息つける居場所を運営する。②放課後プログラム:子どもたちの「やりたい事」を被災地で行えるように活動し、学校とは違う視野の広がりを目指す。	500,000
震災又は原発災害からの復旧・復興活動助成基金 分野1	10	みんなんちクラブ (宮城県東松島市)	地域のコミュニティサロン みんなんちクラブ活動 地域の拠り所「みんなんちクラブ」の運営です。身体を動かしたり、おしゃべりしたりと楽しい会を目指します。	200,000

13. 奨学金の支給(52件)

22,940,000円

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
大阪商工会議所奨学基金	1	大阪公立大学 (堺市中区)	奨学金 360,000円を1名に給付する。	360,000
大阪商工会議所奨学基金	2	大阪府立天王寺高等学校 (大阪市阿倍野区)	奨学金 1名につき120,000円を生徒1名に給付する。	120,000
大阪商工会議所奨学基金	3	学校法人大阪貿易学院開 明高等学校 (大阪市城東区)	奨学金 1名につき120,000円を生徒2名に支給する。	240,000
江田直介・静子健やかな 青少年育成基金	4	大阪府立大阪南視聴覚支 援学校 (大阪市住吉区)	奨学金 1名につき300,000円を生徒2名に給付する。	600,000
T&S介護人材育成基金	5	大阪公立大学 リハビリテーション学科 (大阪市城東区)	奨学金 リハビリテーション業務に従事するための国家 資格取得を目指す学生1名につき360,000円を 2名に給付する。	720,000
T&S介護人材育成基金	6	関西福祉科学大学 (大阪府柏原市)	奨学金 リハビリテーション業務に従事するための国家 資格取得を目指す学生1名につき360,000円を 学生2名に給付する。	720,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
T&S介護人材育成基金	7	学校法人行岡保健衛生学園 大阪行岡医療大学 (大阪府茨木市)	奨学金 リハビリテーション業務に従事するための国家資格取得を目指す学生1名につき360,000円を2名に給付する。	720,000
故宮本久子交通遺児育英基金	8	公益財団法人 大阪交通災害遺族会 (大阪府中央区)	奨学金 高等学校等に進学する交通遺児1名につき240,000円を6名に給付する。	1,440,000
真泉育英基金	9	秋田県立秋田高等学校 (秋田県秋田市)	奨学金 1名につき240,000円を生徒4名に給付する。	960,000
大塚伸二大阪三大学基金	10	大阪公立大学 (堺市中央区)	奨学金 大阪府内3大学(大阪大学、大阪府立大学、大阪市立大学)の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生1名に300,000円を給付する。	300,000
大塚伸二大阪三大学基金	11	大阪公立大学 (堺市中央区)	奨学金 大阪府内3大学(大阪大学、大阪府立大学、大阪市立大学)の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生1名に300,000円を給付する。	300,000
大塚伸二 児童養護施設 奨学基金	12	社会福祉法人 児童養護施設 救世軍希望館 (大阪府茨木市)	奨学金 児童養護施設の中学3年生で、高校進学を希望する生徒1名に200,000円を高校在学中給付する。	200,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
大塚伸二 児童養護施設 奨学基金	13	児童養護施設 博愛社 (大阪市淀川区)	奨学金 児童養護施設の中学3年生で、高校進学を希望する生徒1名に200,000円を高校在学中給付する。	200,000
大塚伸二奨学基金	14	大阪市立今宮中学校 (大阪市西成区)	奨学金 1名につき300,000円を生徒2名に給付する。	600,000
大井昌子奨学基金	15	神戸薬科大学 (神戸市東灘区)	奨学金 1名につき100,000円を学生2名に給付する。	200,000
湯浅智江子奨学基金(関 与)	16	近畿大学 (大阪府東大阪市)	奨学金 外国人留学生1名に200,000円を給付する。	200,000
松本ヒロ子奨学基金	17	三重県立桑名高等学校 (三重県桑名市)	奨学金 1名につき奨学金120,000円を生徒3名に給付する。	360,000
谷口公代奨学基金	18	大阪府立大手前高等学校 (大阪府中央区)	奨学金 300,000円を1名に給付する。	300,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
谷口公代奨学基金	19	大阪府立北野高等学校 (大阪市淀川区)	奨学金 300,000円を1名に給付する。	300,000
谷口公代奨学基金	20	大阪府立天王寺高等学校 (大阪市阿倍野区)	奨学金 300,000円を1名に給付する。	300,000
谷口公代奨学基金	21	大阪府立東高等学校 (大阪市都島区)	奨学金 300,000円を1名に給付する。	300,000
はぎわら ともよし基金	22	岡山県立岡山芳泉高等学校 (岡山市南区)	奨学金 岡山芳泉高等学校(補習科も含む)、及び岡山城東高等学校に在籍し、国立大学の理・工学部に進学する生徒各1名に300,000円を支給する。	300,000
はぎわら ともよし基金	23	岡山県立岡山城東高等学校 (岡山市中区)	奨学金 岡山芳泉高等学校(補習科も含む)、及び岡山城東高等学校に在籍し、国立大学の理・工学部に進学する生徒各1名に300,000円を支給する。	300,000
JM基金	24	児童養護施設 東光学園 (堺市中区)	奨学金 大阪府内の児童養護施設を退所し、医療・福祉系の大学、専門学校等に進学する生徒1名に300,000円を3年間給付する。	300,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
JM基金	25	児童養護施設 清心寮 (堺市北区)	奨学金 大阪府内の児童養護施設を退所し、医療・福祉系の大学、専門学校等に進学する生徒1名に300,000円を3年間給付する。	300,000
にいがたふるさと基金	26	見附市立見附中学校 (新潟県見附市)	奨学金 新潟県見附市立見附中学校在籍の現2年生1名に支給する。	60,000
前川慈修会財団記念基金 谷川勝奨学基金	27	兵庫県立柏原高等学校 (兵庫県丹波市)	奨学金 120,000円を1名に給付する。	120,000 (75,000) (45,000)
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	28	福岡県立 伝習館高等学校 (福岡県柳川市)	奨学金 (5年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	29	福岡県立 福岡高等聴覚特別支援学校 (福岡市早良区)	奨学金 (4年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	30	福岡県立 太宰府高等学校 (福岡県太宰府市)	奨学金 (3年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	31	福岡市立 福岡女子高等学校 (福岡市西区)	奨学金 (3年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	32	福岡県立 筑紫中央高等学校 (福岡県大野城市)	奨学金(2年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	33	福岡県立 小倉西高等学校 (北九州市小倉北区)	奨学金(2年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	34	京都府立 嵯峨野高等学校 (京都市右京区)	奨学金(4年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	35	京都府立 田辺高等学校 (京都府京田辺市)	奨学金(4年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	36	京都府立 京都すばる高等学校 (京都市伏見区)	奨学金(4年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	37	京都市立日吉ヶ丘高等学校 (京都市東山区)	奨学金(3年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	38	京都府立盲学校 (京都市北区)	奨学金(3年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	39	京都府立 乙訓高等学校 (京都府長岡京市)	奨学金(2年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	40	福岡県立 東鷹高等学校 (福岡県田川市)	奨学金(1年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	41	福岡県立 筑紫高等学校 (福岡県筑紫野市)	奨学金(1年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	42	京都府立 桂高等学校 (京都市西京区)	奨学金(1年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃障がい者大学進学助成基金	43	京都府立盲学校 (京都市北区)	奨学金(1年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
篠田重晃進学助成基金	44	沖縄県立開邦高等学校 (沖縄県島尻郡南風原町)	奨学金 (4年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃進学助成基金	45	沖縄県立開邦高等学校 (沖縄県島尻郡南風原町)	奨学金 (1年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
篠田重晃進学助成基金	46	沖縄県立開邦高等学校 (沖縄県島尻郡南風原町)	奨学金 (1年目) 大学進学者1名に480,000円を給付する。	480,000
外国ルーツの子どものための進学支援・メータ基金	47	大阪府立 泉北高等学校 (堺市南区)	奨学金 外国にルーツを持つ大阪府立高校2年生で日本の専門学校もしくは大学進学が決まった生徒1名に500,000円を支給する。	500,000
外国ルーツの子どものための進学支援・メータ基金	48	大阪府立 成美高等学校 (堺市南区)	奨学金 外国にルーツを持つ大阪府立高校2年生で日本の専門学校もしくは大学進学が決まった生徒1名に500,000円を支給する。	500,000
外国ルーツの子どものための進学支援・メータ基金	49	大阪府立大手前高等学校 (大阪市中央区)	奨学金 外国にルーツを持つ大阪府立高校2年生で日本の専門学校もしくは大学進学が決まった生徒1名に500,000円を支給する。	500,000

基金名	No.	団体名	事業内容	助成額 (円)
外国ルーツの子どものための進学支援・メータ基金	50	大阪府立布施北高等学校 (大阪府東大阪市)	奨学金 外国にルーツを持つ大阪府立高校2年生で日本の専門学校もしくは大学進学が決まった生徒1名に500,000円を支給する。	500,000
外国ルーツの子どものための進学支援・メータ基金	51	大阪府立布施高等学校 (大阪府東大阪市)	奨学金 外国にルーツを持つ大阪府立高校2年生で日本の専門学校もしくは大学進学が決まった生徒1名に500,000円を支給する。	500,000
外国ルーツの子どものための進学支援・メータ基金	52	大阪府立東住吉高等学校 (大阪市平野区)	奨学金 外国にルーツを持つ大阪府立高校2年生で日本の専門学校もしくは大学進学が決まった生徒1名に500,000円を支給する。	500,000

3. 普及啓発活動

(1) 「震災または原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」を活用した助成事業の成果取りまとめのための調査・研究委員会について

・構成メンバー：岩見和彦 前選考委員長、有田典代 選考委員、吉田 登 選考委員

①第1回調査・研究委員会

日 時 2025年7月11日(金) 13:30~17:00

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

内 容 ○これまでの助成団体、助成事業等について
○成果とりまとめ方法について
○今後の進め方について

②第2回調査・研究委員会

日 時 2025年10月16日(木) 14:30~16:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

内 容 ○助成団体対象アンケート調査案について
○アンケート結果のとりまとめについて
○ヒアリング団体の選定方法と内容について

③第3回調査・研究委員会

日 時 2026年1月15日(木) 15:30~17:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

内 容 ○助成団体別助成実績について
○助成団体対象アンケートの調査結果、取りまとめについて
○ヒアリング団体の選定について(アンケート調査結果より)
○ヒアリング内容・実施時期について
○今後の進め方について
・報告書の作成について
・社会へのフィードバックについて

(2) 2025年度助成事業発表会&2026年度助成募集説明会 with NPO 団体評価制度紹介

①大阪開催

日 時 2025年10月1日(水) 13:30~16:00

場 所 大阪商工会議所401号会議室

参加者 41名

内 容 ○2025年度助成事業発表会
・一般社団法人自然再生と自然保護区のための基金
平城宮跡いきものレンジャー「守れ!ツバメのねぐら」大作戦
・粉浜てしごと倶楽部「なごみいな」
みんなの居場所『なごみいな』の拡充とホームシェアへの展開
ONPO 団体評価制度「グッドギビングマーク制度について」
公益財団法人日本非営利組織評価センター
業務執行理事 平尾 剛之 氏
○2026年度助成募集の説明

②東京開催

日 時 2025年10月3日(金) 13:30~16:00

場 所 東京国際フォーラム ガラス棟 6階 G610会議室

参加者 19名

内 容 ○「NPO 団体評価制度『グッドギビングマーク制度』について

公益財団法人日本非営利組織評価センター

事務局長 瀬上 倫弘 氏

○2025年度 助成事業成果発表会

・特定非営利活動法人光の子どもたちの会

神奈川県内における、外国につながる子どもやその家族を対象とした
多文化共生事業

・特定非営利活動法人AYA

病気や障がいのある子どもたちと家族が、安心して楽しめる「インクルーシ
ブ映画上映会」の全国展開

○2026年度助成募集の説明

(3) 大阪コミュニティ財団の集い(ドナーズフォーラム)

日 時 2026年3月26日(木) 12:00~14:00

場 所 大阪商工会議所ビル6階ニューコクサイ

参加者 21名

内 容 ○挨拶 理事長 井内 稔男

○大阪コミュニティ財団の近況報告

○「NPO25年の根本問題と今後の展望」

講 師：特定非営利活動法人きょうとNPOセンター

常務理事 平尾 剛之 氏

4. 広報活動

事業報告書・財団ニュース・基金の現況

- ・事業報告 ・決算報告をまとめた「ANNUAL REPORT 2024」(令和6年度事業報告書)を7月に発行した。
- ・財団の活動を記事にまとめた「コミュニティ財団ニュース」は、7月にNO.82、12月にNO.83、3月にNO.84を発行。事業報告書や財団ニュースは基金寄付者、賛助会員及び財団関係者に配布した。
- ・基金を種類別にまとめた「基金の現況」(2025年3月31日現在)を4月に発行し、基金寄付者や財団関係者に配布した。

5. 会議

(1) 理事会

○第1回理事会

日 時 2025年6月12日(木) 10:00~11:00

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

<決議事項>

- 第1号議案 2024年度事業報告書について(案)
- 第2号議案 2024年度収支決算書について(案)
- 第3号議案 基本財産の指定について(案)
- 第4号議案 2024年度末公益目的取得財産残額について(案)
- 第5号議案 定時評議員会の日時、場所及び目的である事項等について(案)
- 第6号議案 基金の新設、追加寄付の受入れについて(案)
- 第7号議案 基金の趣旨・目的の変更について(案)
- 第8号議案 任期満了に伴う選考委員の委嘱の同意について(案)

<報告事項>

- 1. 資産運用状況について
- 2. 賛助会員の入・退会について

○第2回理事会(決議の省略による理事会)

決議の省略があったものとみなされた日 2025年6月30日(月)

<決議があったものとみなされた事項>

- 第1号議案 代表理事選定の件(案)
- 第2号議案 業務執行理事選定の件(案)

○第3回理事会

日 時 2025年9月1日(月) 10:30~11:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

<決議事項>

- 第1号議案 基金の新設、追加寄付の受入れについて(案)

<報告事項>

- 1. 第1回選考委員会開催報告
- 2. 「震災又は原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」成果とりまとめのための調査・研究委員会の設置について
- 3. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告
- 4. 大阪コミュニティ財団の評議員、役員、及び選考委員について
- 5. 2024・2025助成事業「いのちの能「水の輪」(公益財団法人山本能楽堂)の大阪・関西万博2025公演をYouTubeにて視聴

○第4回理事会

日 時 2026年3月12日(木) 10:30~11:37

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

<決議事項>

- 第1号議案 2026年度事業計画書(案)
- 第2号議案 2026年度収支予算書(案)

- 第3号議案 2026年度資金調達及び設備投資の見込みについて（案）
- 第4号議案 2026年度助成事業について（案）
- 第5号議案 基金の新設、追加寄付の受入れ、及び遺贈の申込みについて（案）
- 第6号議案 基金の趣旨変更について（案）
- 第7号議案 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について（案）
- 第8号議案 役員賠償責任保険契約の締結について（案）

<報告事項>

1. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告

(2) 評議員会

○第1回評議員会

日時 2025年6月30日（金）10:30~11:20

場所 大阪コミュニティ財団会議室

<決議事項>

- 第1号議案 任期満了に伴う理事の選任について（案）
- 第2号議案 任期満了に伴う評議員の選任について（案）

<報告事項>

1. 2024年度事業報告書について
2. 2024年度収支決算書について
3. 2024年度末公益目的取得財産残額について
4. 基金の新設・追加寄付の受入れについて
5. 任期満了に伴う選考委員の委嘱について

○第2回評議員会

日時 2025年6月30日（金）11:20~11:30

場所 大阪コミュニティ財団会議室

<決議事項>

- 第1号議案 評議員会長の選定（案）

○第3回評議員会

日時 2026年3月31日（火）10:30~11:30

場所 大阪コミュニティ財団会議室

<報告事項>

1. 2026年度事業計画書について
2. 2026年度収支予算書について
3. 2026年度資金調達及び設備投資の見込みについて
4. 2026年度助成事業について
5. 基金の新設、追加寄付の受入れ、及び遺贈の申込について

(3) 選考委員会・審査部会

○第1回選考委員会

日 時 2025年7月17日(水) 15:30~17:00

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

<決議事項>

- 第1号議案 選考委員長の選任について(案)
- 第2号議案 2026年度助成における選考委員の担当分野について(案)
- 第3号議案 2026年度の助成金等の支給に関する方針及び方法について(案)

<報告事項>

- 1. 『東日本大震災または原発災害からの復旧・復興活動等支援基金』の成果とりまとめのための調査・研究委員会の設置について
- 2. 公益財団法人大阪コミュニティ財団の役員について

○第2回選考委員会

日 時 2026年2月17日(火) 15:30~17:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

<決議事項>

- 第1号議案 2026年度助成先の選考について(理事会へ上程する採択案を決定)

<報告事項>

- 1. 今後のスケジュールについて
- 2. 「震災又は原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」の成果取りまとめの進捗状況について

○審査部会

(「医学医療の研究推進・患者支援」分野)

日 時 2026年1月21日(水) 13:30~15:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026年度助成における「医学医療の研究推進・患者支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「社会福祉の増進」分野)

日 時 2026年1月21日(水) 15:40~17:40

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026年度助成における「社会福祉の増進」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「青少年の健全育成」分野、「社会教育・学校教育の充実」分野)

日 時 2026年1月22日(木) 13:30~15:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026年度助成における「青少年の健全育成」「社会教育・学校教育の充実」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「国際協力」分野、「多文化共生」分野)

日 時 2026年1月22日(木) 15:40~17:40

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026 年度助成における「国際協力」「多文化共生」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「健康増進・スポーツの振興」分野、「動物の保護・訓練の支援」分野、「地域社会の活性化」分野)

日 時 2026 年 1 月 23 日 (金) 15:30~17:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026 年度助成における「健康増進・スポーツの振興」「動物の保護・訓練の支援」「地域社会の活性化」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「奨学金の支給」分野)

日 時 2026 年 1 月 28 日 (水) 15:00~15:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026 年度助成における「奨学金の支給」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「芸術・文化の発展向上」分野)

日 時 2026 年 1 月 28 日 (水) 15:40~17:40

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026 年度助成における「芸術・文化の発展向上」分野の申請書を 審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「環境の保護・保全」分野)

日 時 2026 年 1 月 29 日 (木) 13:30~15:30

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026 年度助成における「環境の保護・保全」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(「災害復興支援」分野)

日 時 2026 年 1 月 29 日 (木) 15:40~17:40

場 所 大阪コミュニティ財団会議室

- ・2026 年度助成における「災害復興支援」分野の申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

(4) 監査

会計監査人による外部監査

2025 年 5 月 16 日 (金) (場所 大阪コミュニティ財団会議室)

監事による監査

2025 年 5 月 30 日 (金) (場所 大阪コミュニティ財団会議室)

6. その他報告事項

(1) 登記事項

2025 年 6 月 30 日 評議員、理事および会計監査人の重任もしくは就任登記

2025年6月30日 代表理事の重任登記

(2) 届出事項

内閣総理大臣に、次の書類を電子申請により提出した。

2025年6月30日 事業報告等の提出

2025年7月17日 評議員および理事の就任届出

2026年3月31日 事業計画書等の提出

7. 賛助会員

大阪コミュニティ財団の運営は、財団の趣旨・目的に賛同しご協力頂いている賛助会員の皆様のご好意に支えられている。

2026年3月31日現在 会員数 法人会員 47、個人会員 10

法人・団体

有限責任あずさ監査法人
株式会社 SMBC 日興証券大阪公益法人営業部
一般社団法人大阪銀行協会
株式会社大阪取引所
カナデビア株式会社
協同組合関西ファッション連合
近鉄グループホールディングス株式会社
コクヨ株式会社
株式会社サクラクレパスホールディングス
白山殖産株式会社
タカラベルモント株式会社
東海東京証券株式会社
阪急電鉄株式会社
株式会社フジキン
株式会社ユニオン
株式会社りそな銀行

有光工業株式会社
学校法人エール学園
大阪シティ信用金庫
小野薬品工業株式会社
株式会社 GANKO
株式会社関西みらい銀行
株式会社クボタ
サラヤ株式会社
株式会社シェル石油大阪発売所
株式会社心斎橋ミツヤ
株式会社竹中工務店
日本生命保険相互会社
阪和興業株式会社
みずほ証券株式会社大阪法人部
株式会社吉村商店
レンゴー株式会社

<五十音順・敬称略>

稲畑産業株式会社
大阪ガス株式会社
大阪信用金庫
岡三証券株式会社関西法人ユニット
関西電力株式会社
近畿税理士会
公益財団法人公益法人協会
サントリーホールディングス株式会社
塩野義製薬株式会社
大和ハウス工業株式会社
辰野株式会社
野村證券株式会社大阪支店
株式会社広瀬製作所
株式会社三井住友銀行
リコージャパン株式会社大阪本社

個人

大野 隆夫
筑後 眞弘

大槻 剛康
中野 智哉

奥平 昇郎
西川 典男

清水 義昭
堀川 浩介

高須賀 久隆
渡部 澄子

以上

